

79.3.23

No. 家庭版

国鉄動力車労働組合  
千葉地方本部  
千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二五八〇九・(公衆電話)七二〇七

# 団結破壊を狙った家庭訪問 許すな!

## 再び、家族の皆さんに訴えます。

三月一九、二〇日「中央本部」による千葉地本破壊「オルグ」は、一四〇〇組合員、家族の総力をあげた闘いによって粉砕し、勝利し、職場を守ることに成功しました。

成功した主な理由は、なによりも千葉地本が正義であり、「中央本部」が不正義であるからです。そして千葉地本の主張が労働組合として正当なものであるがゆえに、全国の多くの動労組合員はもとより、三里塚・芝山農民をはじめ全国津々浦々の労働者、学生、市民の人々の共感を呼び起こし支援行動の力のたまものであったのです。家族の皆さん、御主人、息子さんを信じてさらに一致団結し協力してくださいることを再度訴えます。

執行権停止は  
次の点で許せません

商業新聞報道の通り、「中央本部」による破壊「オルグ」が一四〇〇名組合員の怒りの反撃によってことごとく不成功に終わってしまった腹いせに千葉地本関川委員長以下執行部全員に対し「執行権停止」という攻撃をかけてきました。この「執行権停止」は、

①、組合の組織運営上し手続きのうえからいってもルールを無視したものであり無効であるのです。

②、「執行権停止」とは、労働組合の手によって労働組合の機能をマヒさせるといふ絶対許せない攻撃なのです。つまり労働組合にとって最も重要な団体交渉(組合員の賃金、労働条件を要求しかちとる場)すらできなくなることであります。「中央本部」が千葉を直接指導すると言っていますが、私達にとって最も重要な団体交渉は「中央本部」と千葉局とでは法的に不可能なことなのです。

これは、一四〇〇名組合員を無視抹殺し切り捨てる攻撃なのです。

もちろん、私達はこうした不当な攻撃を許さず、労働組合としての機能を維持する手立てを講じています。御安心下さい。

家庭訪問を断わりましょう

家族の皆さん。

いま「中央本部」・革マルおよびそれに追いつる一部反動分子は、なんとか一四〇〇組合員、家族の団結を壊そうと邪悪な意図をもって極めて卑劣にも家庭へ直接乗り込んで「デマビラ」を配り、「団結署名」なるものを甘言を使ってとうとうとしています。すでに何軒かの組合員宅には訪問しています。それも対応した家族の方々の報告によりますと「動労」というだけで名前も知らない卑劣なやり方なのです。家族の皆さん。

いま私達に必要なことは、家族ぐるみの団結なのです。こうした職場の問題を家庭にまで持ち込む卑劣な彼等のやり方を許してはなりません。毅然とした態度で撃退しましょう。

家庭訪問の対処方法

①、御主人が不在の時は、絶対に玄関に入らず、「話す必要ありませんから」と毅然として訪問を断りましょう。アイマイな対応をすれば、彼等はしつこくまた来ます。最初が肝心です。

②、電話で「中央本部」ですがと聞いて、御主人あてに直接かかってくることもあります。(現に二一日以降何軒かありました)これに対しては、「話す必要はありません」と毅然とはねつけ電話を切りましょう。

以上のことが、私達、千葉地本一四〇〇名組合員・家族の団結と、職場および生活を守る道であります。

共にがんばりましょう。

